

今月のこよみ

- 北方領土返還運動全国強調月間 1日~28日
- 省エネルギー月間 1日~28日
- 生活習慣病予防週間 1日~7日
- 北方領土の日 7日

発行 和歌山県知事公室 広報広聴課

# 県民の友



## 南紀熊野体験博

リゾートピアわかやま'99

開催期間 平成11年4月29日~9月19日

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734) 32-4111



第13回和歌山県写真コンテスト 知事賞「岩場」 撮影者 千葉喜康氏(新宮市)

### 南紀熊野体験博プレイベント

## 紀伊半島全国フィッシングフェスティバル'98

6月27日(土)~28日(日)

那智勝浦町ほかを会場に三重、奈良、和歌山の3県が共同開催

三重・奈良・和歌山の3県が接し、特に半島性が強い「吉野熊野地域」の総合的・広域的な地域振興に取り組み、地域の活性化を図る目的で、「吉野熊野地域振興協議会」が昨年6月1日、紀伊半島知事会議の合意をもとに設立されました。

「紀伊半島全国フィッシングフェスティバル'98」は、当協議会が主催する事業で、「吉野熊野地域」を全国に情報発信するとともに、釣りをテーマに自然と人間の共生のあり方をさぐるうとする大会です。

#### 開催内容及び場所

第1日目(6/27) 14時受付開始

開会式・交流会	和歌山県那智勝浦町(体育文化会館)
ふれあい広場	和歌山県那智勝浦町(体育文化会館周辺)

第2日目(6/28)

釣り大会 投げ釣り	三重県熊野市、御浜町、紀宝町
鮎釣り	奈良県十津川村
磯釣り	和歌山県那智勝浦町、太地町
ふれあい体験 海会場	三重県紀宝町
川会場	奈良県十津川村
クリーンキャンペーン	釣り大会、ふれあい体験各会場
表彰式・閉会式	和歌山県那智勝浦町(体育文化会館)
ふれあい広場	和歌山県那智勝浦町(体育文化会館周辺)

### 参加者募集中!!

募集期間 平成10年4月30日(木)まで

募集人数 釣り大会 投げ釣り(キス) 100人程度

鮎釣り(あゆ) 100人程度

磯釣り(グレ) 100人程度

団体戦方式を採用します。

投げ釣り、鮎釣り、磯釣りの各種目は、それぞれ3人のグループで構成し、合計9人が1チームとなり、団体戦を競うこととします。個人または、合計9人に満たないグループで参加申し込みの場合は、他の同様のグループとチームを編成します。

ふれあい体験 海・川会場合計 150人程度

釣り大会とは別に川や海のすばらしい自然を選手以外の方にも体験いただくため、「ふれあい体験隊」と称してイベントを開催します。紀伊半島のすばらしい自然や文化を参加者の皆さんに紹介するとともに、新しい出会いと交流の場を提供します。釣り大会参加選手の家族はもとより、「ふれあい体験隊」のみ参加希望の方も歓迎です。

参加料 釣り大会参加選手 1人3,500円

ふれあい体験隊参加者

大人 1人2,000円 こども 1人1,000円(中学生以下)

賞(釣り大会)

団体優勝 1チーム(9人)

部門優勝 1グループ(3人) × 3種目

個人優勝 1人 × 3種目 以下各賞、特別賞などを準備予定。

#### お問い合わせは

紀伊半島全国フィッシングフェスティバル'98  
実行委員会事務局 ☎0735-21-7698へ

「21世紀は人権の世紀」と言っています。私たちみんなの身の回りに人権尊重意識が醸成され、人権文化の満ちた社会を創造していくため、県民みんなで取り組みましょう。



第1回「人権教育のための国連10年」  
和歌山県推進本部会議

世界の各地において、民族問題や宗教対立等に伴い地域紛争が起き、たいへん深刻な人権問題が発生しています。このような状況の中、国連は、1995年~2004年までの10年間を「人権教育のための国連10年」と決議し、世界の全ての政府に対し、人格の完全な開発をめざし、人権と基本的自由の尊重の強化のための教育の推進と、そのための各国の行動計画の策定を強く求めています。

「人権教育のための国連10年」  
和歌山県推進本部を設置  
「人権教育のための国連10年」和歌山県推進本部を設置しました。これを受けて、本県におきましても人権教育を確立された社会の創造をめざして、昨年12月10日に、西口知事を本部長とする「人権教育のための国連10年」和歌山県としての行動計画を策定し、人権教育の輪を広げていきます。

「21世紀は人権の世紀」と言っています。私たちみんなの身の回りに人権尊重意識が醸成され、人権文化の満ちた社会を創造していくため、県民みんなで取り組みましょう。

2面 県議会だより

3~5面 分権型社会に向けて

6~7面 拝啓 県民のみなさまへ/お知らせ/同和連載

8面

わかやま北南NEWS/  
南紀熊野体験博ニュース/  
感動わかやま21/わかやま魅力再発見⑩

#### 主な記事

## 来年度予算編成

一つ一つの制度や施策を根底から精査吟味し、二十一世紀を見据え、和歌山新時代の創造につながる事業については思い切った重点主義で臨むとともに、予算のより一層の効率化を図ることにより、実質的な効果を最大限に重視した中身の濃い予算をつくつてまいりたい。

## 稚賀崎沖埋立計画

本県のすばらしい自然、古い歴史文化を大切にしながら、同時にさまざまな施策により、本県の発展を図

## 金融不安問題

紀陽銀行における十一月二十五日の状況は異常な事態であると感じ、大蔵省や近畿財務局などに問い合わせたところである。

## 携帯電話通信塔関連問題

事業者は法的には地元説明を求められていないが、県としては、これまで市町村と連絡を密にして進出事

## 紀の川大堰事業

堰本体工事・低水護岸工事や河道掘削などが実施されているが、財政事情の厳しさが増すなか、堰本体は従来の予定工期では完成が見込めず

## 介護保険関連法

平成十四年度中に堰本体を完成させる目標であること、今後補償のための工事等さまざまな事業調整を行う

## 京奈和自動車道

民間活力については、農協が参加するなど民間参入も促進され、需要への対応がなされるとしている。

## リハビリ関連職種等のマンパワーの確保のため、昭和五十二年度から修学資金貸与制度を設けており、近年、その制度の利用者が大変増加している。

## 看護婦問題

金に対する意識が希薄であつたことなどによるものであり、県民に深くお詫びし、返還については文部省の示した額を管理職を中心に速やかに返還いたしたい。

平成三年に策定した看護職員需給見通しでは、平成八年末において、約九百五十人の不足を見込んでいたのに対し、実際には約三百人の不足となつており、現在のところ順調に推移していると考えている。

## 認定の問題については、平成十年に全市町村で実施することになつており、この結果を踏まえ、国において介護認定の全国統一基準が作成された。

認定の問題については、平成十年に全市町村で実施することになつており、この結果を踏まえ、国において介護認定の全国統一基準が作成された。

## 県内の養成機関等の設置については、リハビリ関連職種の必要性がますます高まるものと認識しており、大きな課題と受け止めている。

## 理学療法士、作業療法士といつた

## 県議会だより 12月定例会の概要

## 振興局設置条例、都市公園条例等の一部改正、医療機器の取得、戸津井漁港関連工事の契約などの案件を可決



県議会12月定例会は、12月2日から18日までの17日間にわたって開催され、和歌山県振興局設置条例、和歌山県都市公園条例等の一部を改正する条例などの条例案案件及び財産の取得、工事請負契約などの案件など22議案が提案され、「平成8年度和歌山県歳入歳出決算の認定について」が閉会中の継続審査となつたほか、いずれも原案どおり可決され、継続審査中の「平成8年度和歌山県公営企業決算の認定について」が不認定となりました。

また、請願については3件が不採択、9件が継続審査となりました。

このほか、「金融システムの安定に関する意見書」、「地方分権に伴う地方自治体への税源移譲等に関する意見書」が可決され、関係機関に送付されました。

質疑、一般質問には15人の議員が登壇し、県政各般にわたる諸問題について活発な論議が展開されました。

主な質疑及び一般質問項目と、これに対する知事や関係当局の答弁の要旨は次のとおりです。(要約抜き)

## 県立高等学校の学区制

これまで、全県一区の国際交流科、

## 紀南地域の救命救急療

新宮・東牟婁地方の救命救急センターの整備については、施設・設備や医師等スタッフの問題、また救急医療の不採算性の問題等々があり、現時点では大変難しい状況である。

しかししながら、現実に紀南地方で重篤急患者が発生した場合、平成八年三月から、県の防災ヘリコプターによる「救急搬送システム」が稼働しており、それまでの民間航空会社を利用した場合、年平均二名程度だったのが、八年度で八名、本年度は、十一月末現在で八名と搬送実績は増えている。

## 京奈和自動車道

京奈和自動車道紀北西道路は、平成九年度に新規事業化され、現在計画決定に向け、建設省において調査が進められている。

## 県立高等学校の学区制

県としては、広域ネットワーク形成等の観点から、県道泉佐野岩出線へのインターチェンジ設置を国に對し要請してまいりたい。

これまで、全県一区の国際交流科、

環境科学科、情報処理科などの専門学科をはじめ、幅広い選択履修ができる総合学科などを新たに設置してきた。

また、和歌山市においては、南北学区間ににおける生徒数のアンバランス等を踏まえ、本年、現行学区制を一部見直したところである。

全県的な学区制の今後のあり方に十分踏まえ、今後の教育改革の進展や社会情勢の変化等を見極め総合的かつ慎重に研究してまいりたい。

これまで、全県一区の国際交流科、

環境科学科、情報処理科などの専門

学科をはじめ、幅広い選択履修ができる総合学科などを新たに設置してきた。

また、和歌山市においては、南北

学区間ににおける生徒数のアンバランス等を踏まえ、本年、現行学区制を一部見直したところである。

全県的な学区制の今後のあり方に十分踏まえ、今後の教育改革の進展や社会情勢の変化等を見極め総合的かつ慎重に研究してまいりたい。

これまで、全県一区の国際交流科、

環境科学科、情報処理科などの専門

# 分権型社会に向けて～21世紀の故郷づくりをめざして～

国の方針推進委員会が、昨年10月に分権型社会の創造に向けての第4次勧告を橋本總理に提出し、わが国の中央集権型の行政の仕組みを分権型に改めるための一連の勧告が完了しました。

政府は、この勧告を受けて、今年の6月頃までに地方分権推進計画を作成し、地方分権を総合的かつ計画的に推進することを決定していますので、地方分権はいよいよ実現に向けて動き出すわけです。

そこで、分権型社会とはどのようなものなのか、分権型社会に向けて県がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

## 地方分権を推進する目的は何ですか？

国と地方自治体（都道府県、市町村）とが分担すべき役割を明確にし、地方自治体の自主性・自立性を高め、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図ること。

## 今なぜ「地方分権」なのですか？

**地方分権の推進が必要です。**

従来の中央集権型の行政の仕組みでは的確な対応が困難になっています。

**高齢社会・少子化社会への対応**

高齢社会・少子化社会に的確に対応するためには、より地域住民に近い自治体が、総合的できめ細やかな施策を展開することが必要です。

**個性豊かな地域社会の形成**

県民の皆さん多様化したニーズに対応した個性豊かな地域づくり、まちづくりが必要です。

**変動する国際社会への対応**

国内問題に対する国の負担を軽くし、国際社会への対応能力を高めることが必要です。

## 分権型社会の姿

### ●国・地方の関係が変わる

上下・主従の関係から、対等・協力の関係へ

### ●行政が変わる

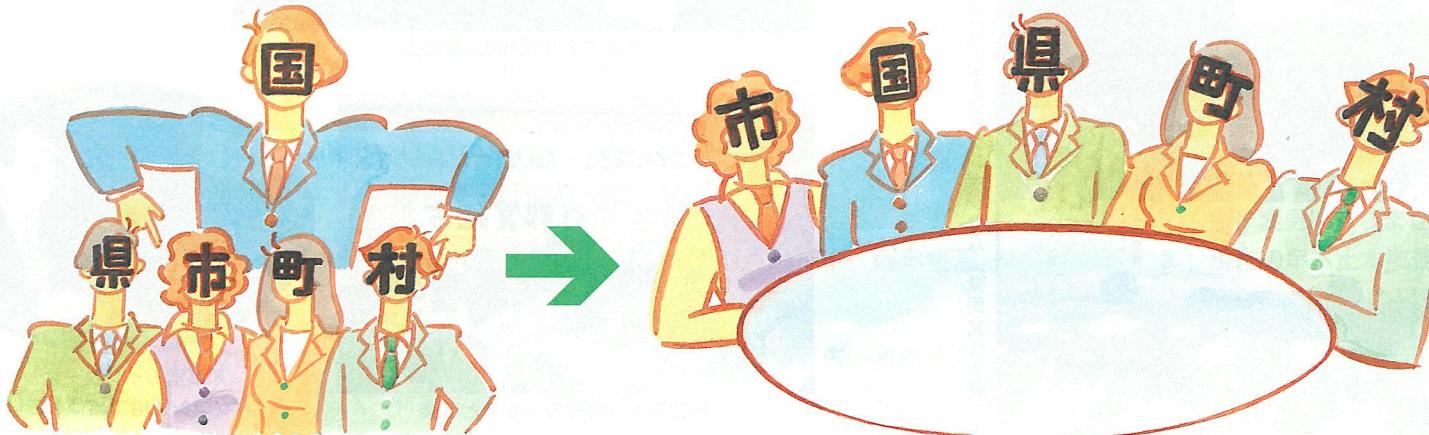
中央主導の画一的な行政から、地域の実情に応じた多様な行政へ

### ●地方自治体が変わる

国の指導による受け身の行政から、自主的・自立的な行政へ

### ●地域やくらしが変わる

地方自治体が責任を持って、住民ニーズに応じた施策を展開



分権型社会では、住民に身近な行政は住民に身近な地方自治体が権限と責任を持って行う必要があります。

そのため、県では、平成7年11月に策定した「和歌山県行政改革大綱」<sup>(\*)</sup>に基づき、行財政運営全般にわたる総点検を行い、地方分権の時代に対応した簡素で効率的な行政の確立を図っています。

<sup>(\*)</sup>行政改革大綱=県内各界の有識者で構成する和歌山県行政改革推進委員会（会長：小野朝男 前和歌山大学学長）における審議を踏まえ策定したもので、平成7年11月から概ね3ヶ月をかけて県が実施する行政改革の基本的な考え方が示されています。

# これまでの主な行政改革の実施状況

◎仕事の見直しを行い、改善した額を新しい事業に役立てています。

事務事業の見直し	平成8年度 36件 4億9,400万円
県単独補助金の見直し	平成8年度 18件 7,100万円
	平成9年度 59件 3億1,365万円
	平成9年度 28件 1億5,020万円

◎県民の皆さん意見をより県政に反映するために広聴活動の充実を図っています。

- ・ファックスによる「きのくにホットライン」とパソコン通信を活用した「パソコンホットライン」を開設しています。
- ・知事が県民の方々とともに地域の課題、未来づくり等について相互に意見交換を行うため、「知事と語ろう明日のふるさと事業」を実施しています。

- ・女性の意見を県政に反映するため「わかやま女性100人委員会」を設置しています。
- ・女性の意見を県政に反映するため「わかやま女性100人委員会」を設置しています。

◎行政サービスの向上に努めています。

- ・県民の皆さんの利便を考え、パスポートの発給窓口をJR和歌山ステーションビルに移転しました(7年11月)。
- ・9年度から、目の不自由な方からの点字文書の受け入れを始めました。



わかやま女性100人委員会



地方分権を考えるシンポジウム(県民文化会館)



パスポートセンター



工業技術センター研究員の研修風景(ドイツ)



知事と語ろう明日のふるさと事業



知事室もインターネットやパソコン通信で結ばれています。

# 分権型社会に向けての 和歌山県の取り組み

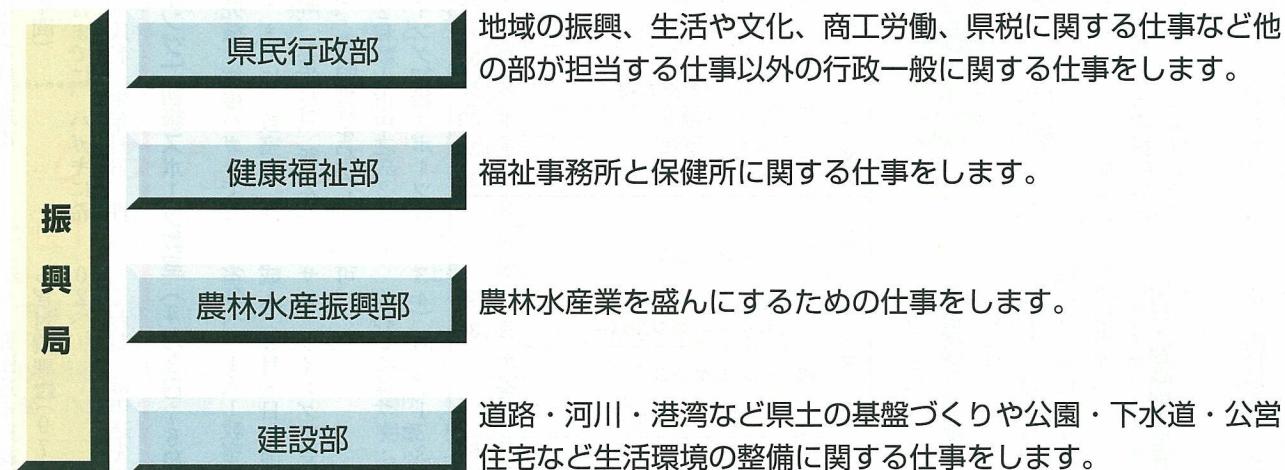
## 分権型社会に対応した組織づくりを目指して 4月1日から県内7ヶ所に「振興局」を設置

地方分権の進展に伴い、地域における課題に対しては、地域において自主的にかつ自己責任において総合的に対応できる行政体制の整備が求められています。

そこで、各地域において県民の皆さんや市町村の要望に総合的に

対応するとともに、それぞれの地域の特性に応じた行政を迅速に行なうことができる体制を確立するために、県事務所、土木事務所等の出先機関を統合し、県内7地域に「振興局」を設置します。

### ○振興局の組織とその仕事



※海草振興局には上記の部に加えて、県税に関する仕事をする「税務部」を設置します。

### ○振興局の名称、所在地等一覧

振興局の名称	電話番号	主な事務所の所在地	原則的な所管区域
海草振興局	(0734)23-9261	〒640-8269 和歌山市小松原通り1-1	和歌山市 海南市 海草郡
那賀振興局	(0736)63-0100	〒649-6223 那賀郡岩出町高塚209	那賀郡
伊都振興局	(0736)34-1700	〒648-0073 橋本市市脇4丁目5番8号	橋本市 伊都郡
有田振興局	(0737)63-4111	〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅2355-1	有田市 有田郡
日高振興局	(0738)22-3111	〒644-0011 御坊市湯川町財部651	御坊市 日高郡
西牟婁振興局	(0739)22-1200	〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘23-1	田辺市 西牟婁郡
東牟婁振興局	(0735)22-8551	〒647-0043 新宮市緑ヶ丘2丁目4-8	新宮市 東牟婁郡



注1 福祉事務所、保健所の所在地、所管区域は、現在と変更はありません。

2 現在の漁港事務所は、振興局の組織となります。事務所の所在地、所管区域に変更はありません。

3 現在の串本土木事務所は、東牟婁振興局の組織となります。事務所の所在地、所管区域に変更はありません。

## INFORMATION おしらせ



## 募集

県政モニター

対象 海外からの引揚者  
用紙配布 2月10～13日・住宅供給  
公社、県庁住宅課、各土木事務所  
(和歌山土木を除く)  
くわしくは県庁住宅課へ

申込 3月5日午前10時～午後4時

時・住宅供給公社(和歌山市)

くわしくは県庁住宅課へ

4月から1年間、月2回程度

年3月31日現在

場所 和歌山市または田辺市

費用 千円(年間)

申込 3月9日までに、ハガキに希望場所、住所、氏名、生年月日、性別

申込 02～

くわしくは申込先へ

らぎ対策課☎(0734)24-21

19-8田辺市民総合センターやす

41-〒646-0031田辺市漆16

会セントラル☎(0734)26-49

19-8田辺市民総合センターやす

41-〒646-0031田辺市漆16

会セントラル☎(0734)24-21

19-8田辺市民総合センターやす

41-〒646-0031田



この号では、近畿自動車道紀勢線の建設工事についてお伝えします。



海外の雑誌・新聞等に紹介された県の記事

今年度は、一昨年開設した香港駐在員事務所を活用し、香港の国際旅行見本市への参加、また香港の新聞、旅行雑誌に本県の紹介記事を掲載するなどの観光PRを行いました。

## わかやま北南NEWS



昨年末開通した国道311号小広トンネル坑口のレリーフ

### わかやまの観光スポット を海外に紹介

海外からの観光客を誘致



今回施行命令の出され  
た近畿自動車道紀勢線  
(南部～田辺間)

平成8年12月末に開催された「第30回国土開発幹線自動車道建設審議会」において整備計画が上昇となった近畿自動車道紀勢線区間のうち、南部～田辺間について、昨年末建設大臣から日本道路公団に対し施行命令が出されました。

これにより、現在事業中の御坊南部間と合わせ、いよいよ紀南の中核都市の一つである田辺市までの高速道路の建設が始まることとなりました。

## いよいよ着工

(南部～田辺間)

## 近畿自動車道紀勢線

### 催し

県立近代美術館 ☎(0734)36-8690

泉茂展 2月24日～3月29日

○休館日 月曜日

入館料 一般810円(660円)、高校・大学生510円(400円)、小・中学生310円(250円)  
( )内は団体料金

紀南文化会館 ☎(0739)25-3033

第13回 紀南文化祭 3月8日

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

第8回 ロビーコンサート 2月27日

開演 午後6時30分 入場整理券要

わかやま館 ☎(0734)48-0070

開館3周年ドームシアター特別上映会

3月6・7・8日

●オーロラ 午前10時、午後4時  
●風のギリシャ神話 午前11時、午後2時  
●ディノプラネット 午後1時、午後3時

○入場料 一般400円、小・中・高校生210円  
ただし65歳以上、幼児、障害者の方は無料です

申込 ☎(0734)48-0070、FAX(0734)48-0080  
でわかやま館「ドームシアター特別上映会」係、又は直接わかやま館インフォメーションへ。

申込開始 2月16日から

午前9時30分～午後5時。

火曜日は除く

定員 各回とも先着170人

**お気軽に行くどうぞ**

交通事故相談

[常設相談] 月～金曜日 (東牟婁県事務所は水曜日を除く) 場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所

[弁護士による相談] ●県庁交通事故相談所 2月16日、3月2日 受付 午後1～2時 ●東牟婁県事務所 2月20日、3月6日 受付 午前9時～正午

[巡回相談] ●伊都郡県事務所 2月25日 ●西牟婁県事務所 3月11日 受付 午後3時まで

県民相談

[常設相談] 月～金曜日 場所 県庁県民相談室、各県事務所

[弁護士による相談] 2月13日、2月27日、3月13日 場所 県庁県民相談室 受付 午前9～11時

[移動相談] ●中辺路町公民館 2月19日 古和田会館(打田町) 3月6日 受付 午後1～3時

\*くわしくは ☎(0734)41-2359 (交通事故相談)、  
☎(0734)41-2356 (県民相談) へ



### 県民みんなで盛り上げよう！ CANDOWAKAYAMA 感動わかやま21

#### 1 「女性のつどい」開催！

お天気おじさん福井敏雄さんの地域環境問題に関する講演会です。

テーマ 「地域環境をみんなで守ろう」

講師 福井敏雄氏 (気象評論家)

日時 2月24日(火) 午後1時30分～

場所 和歌山ターミナルホテル(和歌山市)

定員 250人(入場無料)



#### 2 「花さかじいさん」募集中！

現在、花づくり活動を行っている団体を支援するため、花づくりの技術・知識をお持ちで、各団体に指導等をお願いできる方を募集中です。

1、2について、くわしくは県庁県民生活課内

「感動わかやま21」事務局 ☎(0734)41-2053へ

**みんなの目で暴力追放**  
みんなの力で暴力追放  
— 第6回暴力団追放県民・市民大会開催(入場無料) —

●講演 「民事介入暴力への対応」  
弁護士 浅田敏一氏  
●特別ゲスト 落語家 笑福亭仁鶴氏  
●講演 「暴力団の構造とその対策」  
県警察音楽隊ドリル演奏  
弁護士 浅田敏一氏  
笑福亭仁鶴氏  
日時 2月25日(水) 午後1時30分～  
場所 和歌山市民会館大ホール  
くわしくは (財)県暴力団追放県民センター ☎(0734)22-8930へ

あなたのお気に入りの  
「和歌山自慢」をお寄せください。  
場所、風景、建物、特産物など何でも構いません。簡単な説明文と写真を添えて、住所、  
氏名、年齢、電話番号を記入し、  
〒640-8585 県庁広報広聴課 県民の友  
「わかやま魅力再発見」係へお送りください。

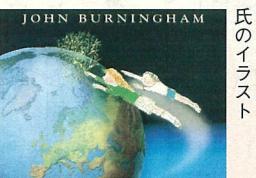
亡き母の句です。  
梅の丘起伏の果てに海の紺“



南部梅林梅公園

## 南紀熊野体験博ニュース

「南紀熊野の世界が絵本になる」



国際的に多くの作品を創作している英国の絵本作家ジョン・バーニングガム氏が、昨年9月に来日し、南紀熊野地域を中心に和歌山県各地を訪問しました。

現在、バーニングガム氏はこのときの印象をもとに南紀熊野地域をイメージした絵本の創作を行っており、今夏にも世界各国で出版される予定です。

この絵本は南紀熊野体験博のテーマである「ここにリゾート実感」を具体的なストーリーとして創作し、和歌山県から全世界にメッセージを発信する役割を果たします。

また、絵本の原画は博覧会の広報展開に幅広く活用していくほか、博覧会開催期間中に映像としても発展させていく予定です。

【ジョン・バーニングガム氏】

- ・1937年生まれ
- ・イギリス在住
- ・1964年『ポルカ』でケイト・グリーナウエイ賞を受賞、以降多数の作品を発表し、世界中で人気を博している。



#### イベント・アカデミー公開講座(参加無料)

「南紀熊野体験博」を題材として、イベントが地域活性化に果たす役割や、地域に密着した住民参加型のイベントの基本的な手法などについて学習していただき、これから地域活性化につながるイベントの振興に役立てていただけます。

講演 「南紀熊野体験博と地域イベントについて」

講師 茶谷幸治氏(南紀熊野体験博総合プロデューサー)

日時 2月4日(水) 午後1時30分～

場所 県民文化会館小ホール(和歌山市)

くわしくは南紀熊野体験博推進室 ☎(0734)41-2071へ

南部川村の糸川昌子さんからお寄せいただいた魅力をご案内します。

### 南部梅林梅公園

日本一を誇る梅の里南部梅林に梅公園が

昨年、オープンしました。公園入口から少しほぼ登った小高い丘の上は、海が見え、八丁なんばが見下ろせる、とても見晴らしのよい素敵な場所です。

公園には鹿児島紅梅、紅花豊後、白加賀、朝日ボタン、五色シダレ、思いのまま、冬至梅、寒紅、紅千鳥、白八重等いろいろな梅の木が植えられています。

(まだ小さいのが残念ですが...)観梅期間中には、梅の種とばし、のど自慢、梅林太鼓など、催しがいっぱいです。

観梅におこしの際は運動をかねて散策してみてはいかがですか?

魅力・再発見